

平成30年4月5日

平成30年度 調布市防災教育の日実施計画書【確定版】

調布市立深大寺小学校

- 実施日時 平成30年4月28日(土)
- 事業主担当 副校長
- 計画書最終更新日 平成30年3月30日

1. 実施日

平成30年4月28日(土)

2. 前年度までの事業における主な課題

- ① 児童数増加に伴う引き渡し時の保護者と児童の動線
- ② 児童数増加に伴う「防災に関する授業」の在り方

3. 今年度のねらい

- ① 児童数増加に伴う「防災に関する授業」の検討
- ② 引き取り訓練後の動線の検討

4. 一日の流れ

時程	児童	保護者	支援本部・地域
1校時 (8:45～9:30)	通常授業(非公開)		
2校時 (9:35～10:20)	防災に関する命の授業	授業参観	
3校時 (10:45～11:24)	通常授業(公開)	授業参観	仮設トイレ設置 消火器準備
11:24～	避難訓練・引き渡し訓練	避難訓練 児童引き取り	希望の箇所の見学
12:00	引き渡し完了	引き取り完了	片付け解散

5. 防災に関する命の授業（案）

学年	主な内容	実施場所
1年	基本的な避難の仕方	各教室
2年	えらぼう防災グッズ（防災ノート） 非常持ち出し袋に入れるものは	各教室
3年	もしものときに （新聞紙やペットボトルを使ってできるもの）（防災ノート）	各教室
4年	家庭での安全（東京防災を使って）	各教室
5年	3. 11を忘れない （小学校版防災教育補助教材を使って）	各教室
6年	わたしたちにできることは （地震や津波の知識をもとに） 東京防災・インターネットなど	各教室

※2～6年生は、今年度から新しい内容になったので、各学年で細案を起こして授業を行ってください。指導案・資料・当日のワークシート等は、生活指導部で保管します。
データ：H30生活指導→H30調布市防災教育の日→当日の指導案・ワークシート
紙ベース1枚：生活指導部 津島机上の封筒へ（5月2日まで）

6. 保護者・地域向け防災啓発講話

30年度は実施なし。31年度は調布消防署による講話。

避難訓練後の消防署員による講話はあり。

7. 実施内容

時間	取組内容	特記事項
8:25	朝の会	学校公開開始
8:45（1時間目）	通常授業	公開なし
9:35（2時間目）	防災に関する命の授業	公開
10:20～10:40	中休み	児童は外履きをスーパーの袋等に入れて教室へ。 10:00 支援本部・消防署・自衛消防団集合 ① 仮設トイレ（初動要員・用務員・支援本部） ② 消火器訓練「（自衛消防団）」

10:45～11:24 (3時間目)	通常授業	公開
11:24	<ul style="list-style-type: none"> 地震発生（3分間身を守る） 引き渡しの決定後メール配信する。 既にしておいたランドセルを背負い、靴を履き替える。 避難開始（放送による指示） 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者は混雑緩和のため、児童より先に校庭に避難し、設定された学年表示へ整列する。 (放送による指示)
11:35	<ul style="list-style-type: none"> 校庭避難終了 児童安全確認・校舎安全確認報告 校長講話 消防署講話 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者は児童の列の後ろにあらかじめ設定してあるコーンに整列。 引き取った家庭から、消火器訓練・仮設トイレの見学をして下校する。
12:00	<ul style="list-style-type: none"> 引き取り者のいない児童は、深小山に集合し解散する。 	<ul style="list-style-type: none"> 支援本部、消防署は後片付けをする。 教職員は地域を見回り安全を確かめる。

※雨天時は、発災後3分間の避難訓練。放送による校長・消防署講話。

その後、教室での引き渡しとする。

※引き取りのない児童は、12:00に下校させる。

※雨天時は、仮設トイレなどの訓練は行わない。

8. 役割分担

	役割	担当者
1	統括	校長
2	主担当・渉外・計画進行	副校長・生活指導主任
3	授業・児童安全確保・引き渡しカード作成・引き渡し	各担任
4	保護者整列場所表示・整列誘導 残留児童集合解散見送り	専科教諭・通級指導教諭
5	仮設トイレ設置	支援本部・初動要員・用務員
6	消火器訓練	消防署・自衛消防団